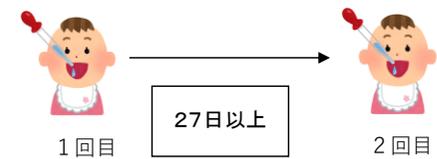
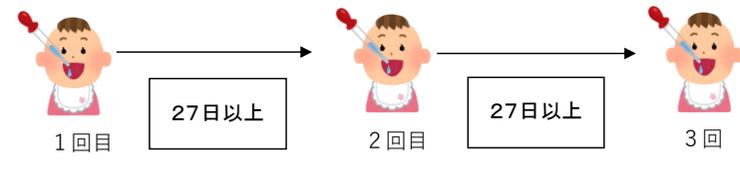


(問い合わせ先)鳴門市 健康福祉部 健康増進課
 TEL 684-1446 FAX684-1114 E-Mail:kenko@city.naruto.i-tokushima.jp
 鳴門市公式ウェブサイト <http://www.city.naruto.tokushima.jp>

ワクチン名	対象年齢	接種回数	接種スケジュール	備考
ヒブワクチン	生後2か月～5歳未満	1回目を2～7か月未満で接種した場合：4回接種	<p>初回1回目 → 初回2回目 ※注1 → 初回3回目 ※注1 → 追加</p> <p>※27日以上 標準的には27～56日</p> <p>※27日以上 標準的には27～56日</p> <p>7か月以上 標準的には7～13か月</p>	<p>※注1：初回2回目・3回目の接種は1歳までとし、1歳を超えた場合は行わない。この場合、追加接種は可能だが、初回最後の接種終了後27日以上(医師が認める場合は20日以上)あけて接種。</p>
		1回目を7～12か月未満で接種した場合：3回接種	<p>初回1回目 → 初回2回目 ※注2 → 追加</p> <p>※27日以上 標準的には27～56日</p> <p>7か月以上 標準的には7～13か月</p>	<p>※注2：初回2回目の接種は1歳までとし、1歳を超えた場合は行わない。この場合、追加接種は可能だが、初回最後の接種終了後27日以上(医師が認める場合20日以上)あけて接種。</p>
		1回目を1歳～5歳未満で接種した場合：1回接種	<p>初回1回目</p>	
小児の肺炎球菌ワクチン	生後2か月～5歳未満	1回目を2～7か月未満で接種した場合：4回接種	<p>初回1回目 → 初回2回目 ※注1 → 初回3回目 ※注1 → 追加</p> <p>27日以上</p> <p>27日以上</p> <p>60日間以上</p>	<p>※注1：初回2回目・3回目の接種は2歳までとし、2歳を超えた場合は行わない。追加接種は可能。2回目の接種は1歳までとし、1歳を超えた場合、3回目の接種は行わない。追加接種は可能。</p>
		1回目を7～12か月未満で接種した場合：3回接種	<p>初回1回目 → 初回2回目 ※注2 → 追加 ※1歳以降に接種</p> <p>27日以上</p> <p>60日間以上</p>	<p>※注2：初回2回目の接種は2歳までとし、2歳を超えた場合は行わない。追加接種は可能。</p>
		1回目を1歳～2歳未満で接種した場合：2回接種	<p>初回1回目 → 初回2回目</p> <p>60日間以上</p>	<p>※令和6年4月より13価ワクチンに加え15価ワクチンの接種が開始。15価ワクチンを基本とするが当面の間は13価も可。</p>
		1回目を2歳～5歳未満で接種した場合：1回接種	<p>初回1回目</p>	<p>13価・・・皮下接種のみ</p> <p>15価・・・皮下接種、筋肉内接種共に可</p>

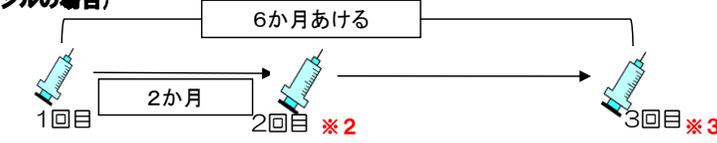
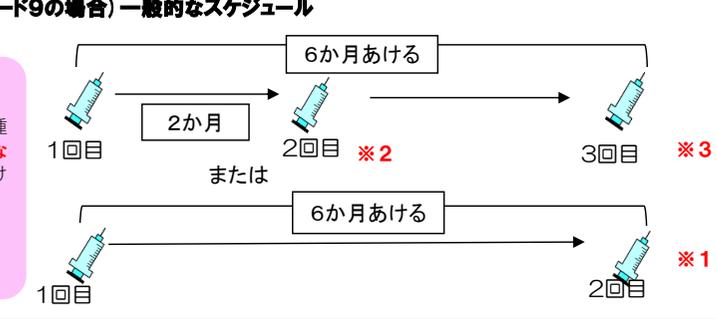
(問い合わせ先) 鳴門市 健康福祉部 健康増進課
 TEL 684-1446 FAX684-1114 E-Mail: kenko@city.naruto.i-tokushima.jp
 鳴門市公式ウェブサイト <http://www.city.naruto.tokushima.jp>

ワクチン名	対象年齢	接種回数	接種スケジュール	備考
B型肝炎	1歳未満	3回	(ビームゲンの場合)  <p>1回目の接種から20週以上(139日以上) (2回目の接種からは6日以上)</p>	<p>※HBs抗原陽性の妊婦から生まれた乳児として、健康保険によりB型肝炎ワクチンの投与(抗HBs人免疫グロブリンを併用)の全部又は一部を受けたことがある者は定期接種対象外。</p> <p>※基本的には、3回の接種を同一の製剤で行うことが望ましいが、切り替えての実施も可能</p> <p>接種量・・・0.25ml</p>
			(ヘプタバックスの場合)  <p>1回目の接種から20週以上(139日以上) (2回目の接種からは6日以上)</p> <p>※一度針を刺したものはただちに使用し、残液がある場合でも残液はすみやかに処分すること</p>	
ロタウイルスワクチン	生後2か月～24週まで	2回	 <p>1回目 27日以上 2回目</p> <p>接種量・・・1.5ml</p>	<p>※原則として同一ワクチンを接種。ただし、1回又は2回投与した後に転居した際、転居後の市町村において、いずれか一方の接種しか実施していない等、やむを得ない事情があると当該市町村長が認める場合にはこの限りではない。</p>
	生後2か月～32週まで	3回	 <p>1回目 27日以上 2回目 27日以上 3回目</p> <p>接種量・・・2ml</p>	
五種混合	生後2か月～7歳6か月未満	初回・・・3回 追加・・・1回	<p>1期：初回1回目 1期：初回2回目 1期：初回3回目 1期追加</p>  <p>20日以上、標準的には20日～56日 20日以上、標準的には20日～56日 6か月以上、標準的には1年半以内</p>	<p>※原則、Hibワクチン、四種混合共に未接種者の方み接種可能。</p> <p>※皮下接種と筋肉内接種共に可。</p>

(問い合わせ先)鳴門市 健康福祉部 健康増進課
 TEL 684-1446 FAX684-1114 E-Mail:kenko@city.naruto.i-tokushima.jp
 鳴門市公式ウェブサイト <http://www.city.naruto.tokushima.jp>

ワクチン名	対象年齢	接種回数	接種スケジュール	備考
ポリオ (不活化ワクチン)	生後2か月～7歳6 か月未満	1期初回…3回	<p>1期：初回1回目 1期：初回2回目 1期：初回3回目 1期追加</p>	※ポリオは生ワクチンで1回接種を受けているかた、または三種混合の未接種者につき、残りの回数が接種できる。 ※三種混合ワクチンの製造再開に伴い、不足回数は四種混合または三種混合を選択しての接種が可能。 (四種混合を選択した場合、ポリオの接種回数が超過となっても問題ない。)
四種混合		1期追加…1回	<p>20日以上、標準的には20日～56日</p>	
三種混合		1期追加…1回	<p>6か月以上、標準的には1年～1年半</p>	
BCG	満1歳未満	1回	<p>※生後5か月～8か月未満が望ましい</p>	
水痘	満1歳～3歳未満	2回	<p>1回目(標準的には生後1歳～1歳3か月未満) 2回目</p> <p>3か月以上、標準的には6か月～12か月あける</p> <p>※2回目は3歳の誕生日前日を越えると受けられません</p>	※すでに水痘に罹患している人は対象外
麻しん風しん混合	満1歳～2歳未満	1期…1回		幼稚園年長相当
	平成30年4月2日生まれ～ 平成31年4月1日生まれまで	2期…1回		
日本脳炎	満3歳～7歳6か月未満	1期初回…2回	<p>初回1回目 初回2回目 1期追加 2期</p> <p>6日以上、標準的には6日～28日 6か月以上標準的にはおおむね1年 4～5年あける 9歳以上～13歳未満</p> <p>接種量0.5ml (※3歳未満児へ接種する場合は0.25ml)</p> <p>※鳴門市では通常3歳から接種案内をしておりますが、転入時など、すでに接種を開始している場合に限り、3歳未満のかたにも予診票をお渡ししています。</p>	※平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれのかたについては、20歳未満(20歳の誕生日の前日)まで不足分の回数について接種できる(ただし2期は9歳を過ぎてから接種) ※接種スケジュールについては「平成28年3月改訂版 日本脳炎ワクチン接種に関するQ&A」を参照
	満9歳～13歳未満	2期…1回		
二種混合	満11歳～13歳未満	1回		接種量…0.1ml

(問い合わせ先) 鳴門市 健康福祉部 健康増進課
 TEL 684-1446 FAX684-1114 E-Mail: kenko@city.naruto.i-tokushima.jp
 鳴門市公式ウェブサイト <http://www.city.naruto.tokushima.jp>

ワクチン名	対象年齢	接種回数	接種スケジュール	備考
ヒトパピローマウイルス 感染症 (子宮頸がん)	①平成20年4月2日生まれ～ 平成24年4月1日生まれまで (中学1年生～高校1年生相当) ②平成9年4月2日生まれ～ 平成20年4月1日生まれまで (キャッチアップ接種)※	3回	2価(サーバリックスの場合) 	3種類いずれも、1年以内に接種を終えることが望ましい。 ※1 1回目と2回目の接種は、少なくとも5か月以上あけます。5か月未満である場合、3回目の接種が必要になる。 ※2・3 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の2か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※2)、3回目は2回目から3か月以上(※3)あける。
			4価(ガーダシルの場合) 	
		9価(シルガード9の場合) 一般的なスケジュール  <p>1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合</p> <p>または</p> <p>1回目の接種を15歳になってから受ける場合</p>	別添 厚生労働省 HPVワクチンリーフレットご参照ください。	
	3回または2回 (接種開始年齢によっては2回接種も可能とする。)			

※積極的な勧奨を差し控えている間に定期接種の対象であった方に対するキャッチアップ接種を令和4年4月～令和7年3月まで行う。

過去に接種歴のある方については残りの回数を接種(2回目と3回目の接種間隔は従来通り)。原則同一製剤の使用であるが、過去の接種製剤が不明の場合はどちらも使用可とする。

【2価・4価HPVワクチンと9価HPVワクチンとの交互接種について】

- HPVワクチンの接種は、原則、同じ種類のワクチンで実施します。しかしながら、2価または4価HPVワクチンで規定の回数の一部を完了し、9価HPVワクチンで残りの回数の接種を行う交互接種についても、実施して差し支えないこととしています。
- 世界保健機関(WHO)や諸外国の保健機関においても、基本的には同じ種類のワクチンでの接種が推奨されています。しかしながら、やむを得ない場合には、交互接種も許容されています。また、現時点において、交互接種における免疫原性や安全性に関する懸念は報告されていません。
- 接種にあたっては、被接種者と保護者に対し、十分な説明を行った上で実施してください。
- なお、2価または4価HPVワクチンで接種を開始し、定期接種として9価HPVワクチンで接種を完了する場合は、9価HPVワクチンの接種方法に合わせ、1回目と2回目の間隔を1か月以上、2回目と3回目の間隔を3か月以上空けて接種します。また、キャッチアップ接種の対象者についても、交互接種を実施して差し支えありません。

(問い合わせ先) 鳴門市 健康福祉部 健康増進課
 TEL 684-1446 FAX684-1114 E-Mail: kenko@city.naruto.i-tokushima.jp
 鳴門市公式ウェブサイト <http://www.city.naruto.tokushima.jp>

ワクチン名	対象年齢	接種回数	接種スケジュール	備考
成人肺炎球菌	65歳の方			※65歳の方には予診票と接種済証を送付しています。 ※60歳以上65歳未満の方で、過去に一度も肺炎球菌ワクチン(ニューモバックスNP)を接種したことがない方は健康増進課で予診票を発行いたしますので、お問い合わせください。
	60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方			

